

リサイクル燃料貯蔵株式会社	
提出日	2022年3月9日
管理表No.	0209-25 改訂00

項目	コメント内容
遮蔽 (第4条)	・P15, 27 線源(PDF841, 853)として放射性廃棄物(2000ドラム缶100本相当)を考慮しない理由について説明すること。

(回答)

使用済燃料貯蔵施設では、平常時は放射性廃棄物が発生しないため考慮しない。

なお、万一放射性廃棄物が発生したとしても、放射性廃棄物の主な放射線源はキャスク表面等に付着していた放射性物質を想定しているため、放射性廃棄物であるドラム缶は周辺監視区域境界付近の線量評価で考慮する線源としない。

以上